

記載例

年 月 日

日進市長 あて

団体名 にっしんわくわくクラブ
団体登録番号 なー200
所在地 日進市蟹甲町池下 268
代表者 日進太郎

にぎわい交流館に登録した
際に発行される番号のこと

日進市市民自治活動推進補助金事業企画書(ステップ支援補助金)

下記のとおり事業を企画したので、関係書類を添えて提案申請します。

記

補助対象事業の名称	自然体験や農でふれあう子どもの遊び場づくり
総事業費	101,050円 収支予算書 合計(B)
SDGsのテーマ (該当するテーマを一つ選択)	1. 貧困をなくそう 2. 飢餓をゼロに 3. すべての人に健康と福祉を 4. <u>質の高い教育をみんなに</u> 5. ジェンダー平等を実現しよう 6. 安全な水とトイレを世界中に 7. エネルギーをみんなに、そしてクリーンに 8. 働きがいも経済成長も 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 10. 人や国の不平等をなくそう 11. 住み続けられるまちづくりを 12. つくる責任 つかう責任 13. 気候変動に具体的な対策を 14. 海の豊さを守ろう 15. 陸の豊かさも守ろう 16. 平和と公正をすべての人に 17. パートナーシップで目標を達成しよう
添付書類	・事業計画書(様式-01)(最大5枚まで) ・収支予算書(様式-03、加算分申請の場合は様式-04も要) ・団体概要書(様式-05)

※本企画書が採用された場合、市と団体において事業内容の調整をします。その後「補助金交付申請書」をご提出いただきます。

【提出時に記入してください】

にぎわい交流館 ①企画書内容確認： ●月 ●日
②企画書最終確認： ●月 ×日

にぎわい交流館で企画書を提出した
日、企画書内容を最終確認した日
を記入してください。

事業計画書（様式-01）は5枚までにまとめて記入してください。

事業計画書等は「簡潔にわかりやすく記載してください」

(様式-01)

日進市市民自治活動推進補助金 事業計画書(ステップ支援補助金)

補助対象事業の名称	自然体験や農でふれあう子どもの遊び場づくり		
加算分申請について	<input checked="" type="checkbox"/> 市の施策・協働事業(上限3万円の加算申請)を行う (申請する場合はレ点チェックを入れてください。加算分を審査します。) <u>→チェックを入れた場合は 4 の記入が必要です。</u>		
事業実施責任者名	日進 太郎	電話番号	0561-73-3194
メールアドレス	kyoudou@city.nisshin.lg.jp		

1 事業実施のきっかけ

事業実施の動機やこれまでの経緯等について、具体的に記載してください。

現在、危険な場所の増加などにより、地域の子どもたちが身近な自然の中でのびのびと遊べる機会や自然体験をする機会が減っている。日進市には北高上緑地や総合運動公園など豊かな自然が残っており、そこで子ども達に自然体験をさせることによって、子ども達に外遊びに大切さを感じてもらう。また、日進市でも問題になりつつある耕作放棄地を有効活用し食育の推進も図る。

審査基準になります。

【公共性】・【独創性】・【実現可能性】を審査します。

2 事業の内容 【公共性】・【独創性】・【実現可能性】

この事業を、「誰が」「誰と」「誰(何)を対象に」「いつ」「どこで」「なにを」「どのように」実施するのか、箇条書きで具体的に記載してください。

- ・「誰と」… 農業クラブ、自然観察会、子ども会、大学、自治会等
- ・「誰(何)を対象に」… 市内の小学生 40 名
- ・「いつ」… 令和〇年 5 月から 12 月(月 1 回程度)
- ・「どこで」… 北高上緑地、総合運動公園、地域の耕作放棄地、大学施設
- ・「なにを」… 里山などで自然観察会や農業、育てた作物を使った料理体験
- ・「どのように」… 自然観察会に日進の自然について教えてもらう。

地域の農業クラブに農業について教えてもらう。

大学生に子ども達にコーディネートをしてもらう。(大学内の案内など)

自然体験、農業体験などを子ども、市民団体、農業クラブ、大学生が協働で行うことで、子どもへの食育だけでなく、それぞれの連携も深め、その後の活動に活かすことができる。

イベントとしては9講座程の連続講座を予定している。参加者にスタンプカードを渡し、参加数に応じて修了証のランクを分けて渡すことを想定している。

審査基準になります。

【公共性】・【独創性】・【効率性】を審査します。

(様式-01)

3 事業の目的やねらい、期待される効果 【公共性】・【独創性】・【効率性】

事業の目的や期待される効果について具体的に記載してください。

主な効果は次のとおりです。

- 1、子ども達が体験をしたことがない自然体験、農業体験を経験できる
- 2、耕作放棄地の解消
- 3、子ども達への食育の推進
- 4、農業クラブ、市民団体、大学生がつながりをもつことで地域の連携強化

外で遊ぶ機会が減ってきている子ども達に身近な場所にも外で遊べる場所があることを体験することができる。外で自然体験をすることによって、今まで感じたことのない経験をすることができ、子ども達の自己肯定感を高めることができます。また耕作放棄地を活用することにより、放棄地の減少にも少しあは役立つことができると考えます。子ども達が自分達で作った作物も自ら料理することによって食育も推進できると思います。

審査基準になります【公共性】・【独創性】を審査します。

4 加算分申請について(加算分申請する場合は記入が必要です) 【公共性】・【独創性】

市のどの施策推進への貢献度についてなのか、及び広く市民・地域にどのように還元されるかを、具体的に記載してください。

第6次日進市総合計画の将来都市像である「ともに暮らす 私たちがつないで創る人とみどりを大切にするまち 日進」に近づくことができる事業と考えています。

- ・ともに暮らす、私たちがつないで創る →農業クラブや市民団体、大学生が連携協働することで推進できると考えます。
- ・みどりを大切にするまち →子ども達が自然観察や農業体験をとおして、みどりに触れ合うことで、将来にわたってみどりを大切にする人材を育成することができると考えます。

また、日進市環境基本計画 分野別計画「C:里山と息づく動植物」及び「D:農のある暮らし」を推進することができ、重点プロジェクトの「おまかせ！エコ共育プロジェクト」も推進することができると考えます。

日進市第3次食育計画の3「食を通じて「環境」にやさしい暮らしを築きます」の項目などについても推進していくことが可能であると考えます。

審査基準になります。
【実現可能性】を審査します。

(様式-01)

5 事業の実施期間及び具体的なスケジュール 【実現可能性】

実施期間	令和〇年4月10日 ~ 令和〇年12月28日
------	------------------------

具体的なスケジュール(いつ頃、どのようなことを、何人でなど)具体的に記載してください。

時期	内容	参加者数
4月中旬	参加者募集(ホームページや市広報、小学生全生徒へチラシ配布)	2人
5月下旬	畠で野菜の苗等を植えるイベント	20人
6月、7月	夏の自然観察会 2回開催	20人
7月下旬から 8月上旬	大学生との協働ができていればオープンキャンパス内でイベント開催	8人
8月	夏休み里山体験イベント開催	20人
9月、10月	秋の自然観察会 2回開催	20人
10月中旬	収穫祭イベント実施 (簡単な調理ができるよう)	20人
12月上旬	冬の里山体験イベント開催	20人
12月	事業完了、完了届の提出	2人

審査基準になります。

【継続性】・【発展性】を審査します。

(様式-01)

5 今後の活動計画 【継続性】・【発展性】

補助事業の成果をどのように今後の活動に結びつけるかなどを、具体的に記載してください。

今年、来年度と、事業を実施し参加者からのアンケートを分析しその後の企画内容を検討し実施していきます。予算等については市の補助金終了後は他の補助金等の獲得を目指し、当会の主要事業としていきたい。

参加者が一回参加したら終わりではなく、連続し参加してもらえるような魅力的なものにしていきたい。

また、数年後には連携できる市民活動団体や大学も増やしていき複数の団体が協働した事業形態となるもとし、子どもの遊び場の増加等を目指していきたい。

※ 用紙が足りない場合は、A4タテ型で追加してください。

日進市市民自治活動推進補助金収支予算書(ステップ支援補助金)基本分

補助対象事業の名称	自然体験や農でふれあう子どもの遊び場づくり
-----------	-----------------------

<収入>

科 目	金 額	積算根拠(単価、数量等)
日進市市民自治活動推進補助金 ①	円	50,000円以下かつ千円未満切り捨て
事業による 収入	参加費等 ②	円
	寄附金・協賛金 ③	円
	自己資金 ④	円
合 計(A)	円	①+②+③+④

①の金額は上限 50,000円以下かつ千円未満切り捨て

<支出>

科 目	金 額	積算根拠(単価、数量等)
補助対象経費	人件費	円
	謝 礼	円
	旅 費	円
	需用費	円
	印刷製本費	円
	役務費	円
	使用料及び賃借料	円
	その他経費	円
計 ⑤	円	
補助対象外 経費		円
		円
計 ⑥	円	
合 計(B)	円	⑤+⑥

※合計(A) = 合計(B)となっていること

日進市市民自治活動推進補助金 収支予算書(ステップ支援補助金)基本分+加算分

補助対象事業の名称	自然体験や農でふれあう子どもの遊び場づくり
-----------	-----------------------

<収入>

科 目	金 額	積算根拠(単価、数量等)
日進市市民自治活動推進補助金 ①	50,000 円	50,000円以下かつ千円未満切り捨て
日進市市民自治活動推進補助金 加算分 ②	30,000 円	30,000 円以下かつ千円未満切り捨て
事業による 収入	参加費等 ③	15,000 円 参加費@500 円×30 人
	寄附金・協賛金 ④	0 円
	自己資金 ⑤	6,050 円
合 計(A)	101,050 円	①+②+③+④+⑤

①の金額は上限50,000円以下かつ千円未満切り捨て

②の金額は上限30,000円以下かつ千円未満切り捨て

<支出>

科 目	金 額	積算根拠(単価、数量等)
補助対象経費	人件費	円
	謝 礼	40,000 円 @10,000 円×4 人
	旅 費	円
	需用費	43,500 円 熱中症対策用品 10,000 円 野菜苗 10,000 円 自然観察用品 20,000 円 肥料 2,500 円、スタンプ 1,000 円
	印刷製本費	12,550 円 事業周知用チラシ@1.7 円×6,500 枚 = 11,050 参加者スタンプカード@15 円×50 枚 = 750 修了証@15 円×50 枚 = 750
	役務費	5,000 円 レクリエーション保険 5,000 円
	使用料及び賃借料	円
	その他経費	円
計 ⑥	101,050 円	
補助対象外 経費		円
		円
計 ⑦	0 円	
合 計(B)	101,050 円	⑥+⑦

※合計(A) = 合計(B)となっていること

日進市市民自治活動推進補助金 団体概要書(ステップ支援補助金)

(令和〇年1月1日現在)

団体登録番号	な-200		
団体名	にっしんわくわくクラブ		
代表者氏名	日進 太郎		
設立年月日	令和元年10月1日	会員数	15名
団体の目的 活動の概要	子ども達の遊び場づくりの提供や自然や農業に関する共育や食育の推進		
令和△年度の 主な活動実績	市内にて小学生(低学年向き)の自然観察会の開催 単発の農業体験講座の開催		
自治体や民間等からの資 金助成及び委託等の実績 (過去3年間)	令和●年度〇〇財団環境啓発事業補助金50,000円 令和◆年度日進市市民自治活動推進補助金(スタート事業)20,000円		
団体の直近1事業年度 の財政状況	収支決算額 会計期間 令和▲年4月1日 ～令和△年3月31日		収支予算額 会計期間 令和△年4月1日 ～令和〇年3月31日
	252,000円		325,800円